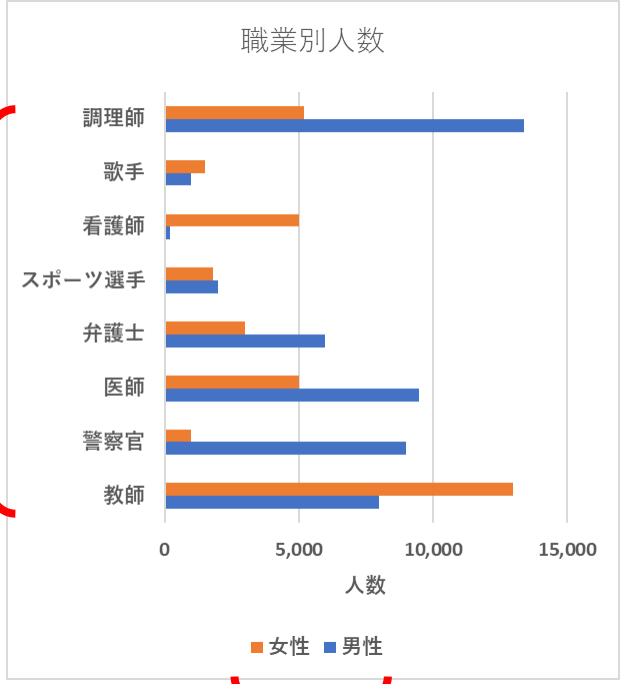
ライティングTask1の時系列でないグラフの書き方

https://ielts.xsightplus.com/2018/01/04/no-time-scale-chart/

非時系列グラフの基本

プレーヤー×項目という形になっている場合は、
・プレーヤー同士を比較した「大小（順位）」の観点で記述していく
・項目間ごとに個別に説明していく

プレーヤー



項目

プレーヤー

	人口	GDP	犯罪率
A国	8,000万人	$10.8 billion	3.0%
B国	7,000万人	$8.0 billion	6.1%
C国	6,500万人	$7.9 billion	0.8%
D国	5,000万人	$0.8 billion	1.5%
E国	4,500万人	$1.1 billion	1.6%

項目

Copyright© Cross Sight Plus All Rights Reserved.

ライティングTask1の時系列でないグラフの書き方

オーバービューの書き方

・各項目で一番大きなプレーヤーについて書く

・男性で一番多いのが調理師、女性で一番多いのが教師
・人口とGDPで一番数字が大きいのがA国、犯罪率で一番数字が大きいのがB国

ボディの書き方

ボディはプレーヤーではなく項目で分ける

（×）プレーヤーで分ける

Body1：
A,B, Cについて

Body2：
D,Eについて

同じBodyの中で、人口、GDP、犯罪率の関連性について説明する必要がある

（〇）項目で分ける

Body1：
人口、GDPについて

Body2：
犯罪率について

項目ごとに「順位の説明＋グルーピング」の説明をする

	人口	GDP	犯罪率
A国	8,000万人	$10.8 billion	3.0%
B国	7,000万人	$8.0 billion	6.1%
C国	6,500万人	$7.9 billion	0.8%
D国	5,000万人	$0.8 billion	1.5%
E国	4,500万人	$1.1 billion	1.6%

一番多いのはAで8000万人
残りの国は一番少ないEでもAの半分以上

一番多いのはAで約$10billion
第2グループがBとCで$8billion前後
残り第3グループは$1billion前後

一番多いのはBで6%
残りの国はBの半分以下

Copyright© Cross Sight Plus All Rights Reserved.

ライティングTask1の時系列でないグラフの書き方

やってはいけない注意点

・補足情報だけの説明になっている

（×）「Aの人口は8000万人、Bの人口は7000万人、Cの人口は・・」⇒**補足情報だけの説明**
（〇）「Aの人口は一番多くて8000万人、残りの国はそれよりも少ないが少なくともはAの半分以上はある」
⇒重要点と補足情報を両方説明している

・小さくてどうでも良い情報を詳しく説明する

（×）「Cの犯罪率は一番低くて0.8％、Dはそれよりやや高くて1.5％、Eは・・」⇒**小さい数字の説明**
（〇）「Bの犯罪率が最も高くて6.1％、残りの国はBの半分以下」**⇒小さい数字はグルーピングでざっくりと説明**

・相関関係など高度な分析をしようとする

（×）「 人口の多さと犯罪率には一部相関関係なはい」⇒人口と犯罪率は独立の指標で関連づけて説明することは無意味
（〇）「人口はAが一番多くて8000万人、残りのくにはそれよりも少ないが少なくともAの半分以上はある。犯罪率はBが最も高くて6.1％、残りの国はBの半分以下」**⇒独立した項目はそれぞれ個別に説明で良い**

Copyright© Cross Sight Plus All Rights Reserved.